

# 令和元年度 第 回 実践者研修 自己評価票（事後）

最終日提出

|          |  |             |  |    |  |
|----------|--|-------------|--|----|--|
| 受講<br>番号 |  | 事業所・<br>施設名 |  | 氏名 |  |
|----------|--|-------------|--|----|--|

## 【研修の目標】

施設・在宅にかかわらず，認知症の原因疾患や容態に応じ，本人やその家族の生活の質の向上を図る対応や技術を習得し，専門職として，認知症高齢者が主体となった生活を支えることができる。

1 当初の研修目標を達成できましたか？その要因を記入してください。

はい（よくできている まあまあできている 普通 少し課題あり 多くの課題あり） いいえ

### 【要因】

2 本研修の学びの理解度，及び今後の介護現場での取り組みについて伺います。【研修で目指すべき人物像】

① 認知症の人の尊厳を尊重し，その権利を介護職の立場で擁護するについて

大いに理解できた  まあまあ理解できた  どちらともいえない  やや理解不足  理解不十分

【今後の介護現場での自身の取り組み】

② 認知症の原因疾患を理解した上で，最善の介護方法を選択し，実践するについて

大いに理解できた  まあまあ理解できた  どちらともいえない  やや理解不足  理解不十分

【今後の介護現場での自身の取り組み】

③ 認知症の人の中核症状を理解し，行動・心理症状（BPSD）の軽減を図るうえでの介護を提供できるについて

大いに理解できた  まあまあ理解できた  どちらともいえない  やや理解不足  理解不十分

【今後の介護現場での自身の取り組み】

④ 認知症の人の中核症状を理解し，本人の能力を生かした環境調整や介護技術を実践できるについて

大いに理解できた  まあまあ理解できた  どちらともいえない  やや理解不足  理解不十分

【今後の介護現場での自身の取り組み】

⑤ 認知症の人の家族を支え、共に支援することができるについて  
 大いに理解できた     まあまあ理解できた     どちらともいえない     やや理解不足     理解不十分  
【今後の介護現場での自身の取り組み】

⑥ 認知症の人の社会資源を開発、活用したケアができるについて  
 大いに理解できた     まあまあ理解できた     どちらともいえない     やや理解不足     理解不十分  
【今後の介護現場での自身の取り組み】

⑦ 認知症に関する最新知識（薬・予防・制度・サービスの動向）を理解し、介護実践場面で実践できるについて  
 大いに理解できた     まあまあ理解できた     どちらともいえない     やや理解不足     理解不十分  
【今後の介護現場での自身の取り組み】

⑧ これらの実践事例を解決するためのアセスメント及びケアプランを作成し、実行・評価することができるについて  
 大いに理解できた     まあまあ理解できた     どちらともいえない     やや理解不足     理解不十分  
【今後の介護現場での自身の取り組み】

3 この研修に対してのご意見をお聞かせください。

○研修内容について

○研修の運営・その他について

|                                      |  |   |   |   |    |
|--------------------------------------|--|---|---|---|----|
| 直<br>属<br>の<br>上<br>司<br>記<br>入<br>欄 | ○ 研修を受講された職員の方の変化や気づき、この研修に対するご意見等をお聞かせください。 |   |   |   |    |
|                                      | 氏名   |   |   |   |    |
| 施設長確認欄                               | 確認年月日  | 年 | 月 | 日 | 氏名 |